

## 1) 日本画コース





② 日本画コース卒業要件

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	科目 単位	卒業 単位	備考	
全学 総合 共通 科目	一般科目群	001	大学生になる		1	1	10		
		002	日本語表現		1	1			
		003	英語1		1	1			
		004	英語2		1	1			
		006	コミュニケーション英語1		1	1			
		007	コミュニケーション英語2		1	1			
		017	情報メディア演習		1	2			
		043	キャリア1		1	2			
		-	-	選択科目	-	-		6	6
	横断科目群	-	-	選択科目	-	-	8	8	8単位以上
専門 科目	専門共通	072	芸術鑑賞		2	2	52		
	領域共通	294	アート概論		1	2			
		297	美術演習Ⅰ-1		1	2			
		298	美術演習Ⅰ-2		1	2			
		299	美術実技Ⅰ-1 (アート・ファンデーション)		1	4			
		300	美術実技Ⅰ-2 (アート・ファンデーション)		1	4			
		320	美術演習Ⅱ-1		2	2			
		321	美術演習Ⅱ-2		2	2			
		330	日本画実技Ⅱ-1		2	4			
		333	日本画実技Ⅱ-4		2	4			
	領域展開	552	日本画実技Ⅲ-1		3	4			
		555	日本画実技Ⅲ-4		3	4			
		566	日本画実技Ⅳ-1		4	4			
		567	日本画実技Ⅳ-2		4	4			
	602	01 卒業制作 (美術・デザイン)	日本画	4	8				
	領域共通	307	日本画実技Ⅰ-1		1	2		2	履修必須、前期2単位以上修得
		308	日本画実技Ⅰ-2		1	2		2	履修必須、後期2単位以上修得
		309	日本画実技Ⅰ-3		1	2			
		310	日本画実技Ⅰ-4		1	2			
		331	日本画実技Ⅱ-2		2	2		2	前期2単位以上選択必修
		332	日本画実技Ⅱ-3		2	2			
		334	日本画実技Ⅱ-5		2	2		2	後期2単位以上選択必修
	領域展開	335	日本画実技Ⅱ-6		2	2			
		553	日本画実技Ⅲ-2		3	2		2	前期2単位以上選択必修
		554	日本画実技Ⅲ-3		3	2			
		556	日本画実技Ⅲ-5		3	2		2	後期2単位以上選択必修
	557	日本画実技Ⅲ-6		3	2				
-	-	-	選択科目	-	-	16	16	16単位以上 (選択必修の必要単位超過分含む)	
自由選択科目	-	-	全学総合共通科目及び専門科目等	-	-	20	20	☆	
卒業要件単位							124	124単位以上	

☆ 全学総合共通科目、専門科目の卒業要件単位数を超えて修得した単位については、合計20単位を上限として、卒業要件単位 (自由選択科目) に加えることができる。

※1 朱字は、必修科目

※2 緑字は、選択必修科目

② 日本画コース卒業要件

【参考】日本画コース学年別履修登録単位数の例

(単位)

学年	区分	全学総合共通科目				専門科目	学年小計	合計
		一般科目群		横断科目群				
1年生	必修	10		-		14	24	36 (32~48)
	選択必修	-		-		8	8	
	選択	0	(0~16)	0	(0~16)	4	(0~16)	
2年生	必修	-		-		14	14	36 (18~48)
	選択必修	-		-		8 (4~8)	8 (4~8)	
	選択	4	(0~26)	6	(0~28)	4	(0~30)	
3年生	必修	-		-		8	8	36 (12~48)
	選択必修	-		-		8 (4~8)	8 (4~8)	
	選択	2	(0~26)	2	(0~28)	16	(0~36)	
4年生	必修	-		-		16	16	16 (16~48)
	選択必修	-		-		-	0	
	選択	0	(0~26)	0	(0~28)	0	(0~32)	
小計	必修	10		0		52	62	124
	選択必修	0		0		24 (12~24)	24 (12~24)	
	選択	6	(6~26)	8	(8~28)	24 (4~36)	38 (38~50)	
合計		16	(16~36)	8	(8~28)	100 (80~100)	124	124

- ① 上の表は、卒業要件単位である124単位の修得を目指す例です。もちろん、この例を超える単位を修得することは可能です。
- ② 3年間で卒業に必要な選択科目の単位数をすべて修得し、4年生は必修科目のみを履修する例となります。
- ③ 全学総合共通科目の卒業要件である一般科目群16単位、横断科目群8単位の計24単位を修得のうえ、自由選択科目20単位をすべて専門科目で修得する例となっています。
- ④ 選択必修科目は、全科目履修することとしています。
- ⑤ 選択必修科目及び選択科目については、括弧の範囲内の単位数で履修登録可能ですが、必ず卒業要件（全学総合共通科目の一般科目群16単位、横断科目群8単位、専門科目80単位、自由選択科目20単位の計124単位）を満たすように4年間でバランスよく履修してください。
- ⑥ 授業科目の配当年次において、単位修得することとしています。必修科目や選択必修科目について配当年次で単位修得に至らなかった場合は、考慮していません。
- ⑦ 1年間で履修登録できる単位数の上限を48単位としています（年間の累積GPAに応じて履修登録できる単位数が加算される制度があります。詳しくは『学生便覧』を参照してください）。

③ 日本画コース開設授業科目一覧

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考
専 門 科 目	072		芸術鑑賞		2	2	
	073	01	エンターテインメントディレクション特殊研究	エンタメ	1	2	
	073	02	エンターテインメントディレクション特殊研究	サウンド	1	2	
	074		芸術文化論		2	2	
	075		シナリオ研究		2	2	
	076	01	副科実技A-1	声楽	1	1	
	076	02	副科実技A-1	鍵P	1	1	
	076	03	副科実技A-1	鍵E	1	1	
	076	04	副科実技A-1	弦管打	1	1	
	076	05	副科実技A-1	ウインド	1	1	
	076	06	副科実技A-1	ポップス	1	1	
	077	01	副科実技A-2	声楽	1	1	
	077	02	副科実技A-2	鍵P	1	1	
	077	03	副科実技A-2	鍵E	1	1	
	077	04	副科実技A-2	弦管打	1	1	
	077	05	副科実技A-2	ウインド	1	1	
	077	06	副科実技A-2	ポップス	1	1	
	078	01	副科実技B-1	声楽	2	1	
	078	02	副科実技B-1	鍵P	2	1	
	078	03	副科実技B-1	鍵E	2	1	
	078	04	副科実技B-1	弦管打	2	1	
	078	05	副科実技B-1	ウインド	2	1	
	078	06	副科実技B-1	ポップス	2	1	
	079	01	副科実技B-2	声楽	2	1	
	079	02	副科実技B-2	鍵P	2	1	
	079	03	副科実技B-2	鍵E	2	1	
	079	04	副科実技B-2	弦管打	2	1	
	079	05	副科実技B-2	ウインド	2	1	
	079	06	副科実技B-2	ポップス	2	1	
	080	01	副科実技C-1	声楽	3	1	
	080	02	副科実技C-1	鍵P	3	1	
	080	03	副科実技C-1	鍵E	3	1	
	080	04	副科実技C-1	弦管打	3	1	
	080	05	副科実技C-1	ウインド	3	1	
	080	06	副科実技C-1	ポップス	3	1	
	081	01	副科実技C-2	声楽	3	1	
	081	02	副科実技C-2	鍵P	3	1	
	081	03	副科実技C-2	鍵E	3	1	
	081	04	副科実技C-2	弦管打	3	1	
	081	05	副科実技C-2	ウインド	3	1	
	081	06	副科実技C-2	ポップス	3	1	
082	01	副科実技D-1	声楽	4	1		
082	02	副科実技D-1	鍵P	4	1		
082	03	副科実技D-1	鍵E	4	1		
082	04	副科実技D-1	弦管打	4	1		
082	05	副科実技D-1	ウインド	4	1		
082	06	副科実技D-1	ポップス	4	1		
083	01	副科実技D-2	声楽	4	1		
083	02	副科実技D-2	鍵P	4	1		
083	03	副科実技D-2	鍵E	4	1		
083	04	副科実技D-2	弦管打	4	1		
083	05	副科実技D-2	ウインド	4	1		
083	06	副科実技D-2	ポップス	4	1		
084		法令（安全管理）			1	2	
085		著作権			1	2	
086		アウトリーチ論			1	2	
087		ストーリーミングデザイン			1	2	
088		舞台芸術作品研究Ⅰ			1	2	
089		舞台芸術作品研究Ⅱ-1			1	2	
090		舞台芸術作品研究Ⅱ-2			2	2	
091		舞台芸術作品研究Ⅱ-3			2	2	

③ 日本画コース開設授業科目一覧

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考
専 門 科 目	092		芸術学		1	2	
	093		近現代芸術論		1	2	
	094		彫刻論		1	2	
	095		日本美術史		1	2	
	096		東洋美術史		1	2	
	097		西洋美術史		1	2	
	098		近代美術史		1	2	
	099		アートと宗教		1	2	
	100		美術研修		1	2	
	101		陶芸技法1		1	2	
	102		陶芸技法2		1	2	
	103		ガラス技法1		1	2	
	104		ガラス技法2		1	2	
	105		絵画		1	2	
	106		彫刻		1	2	
	107		アートと文化1		2	2	
	108		アートと文化2		2	2	
	109		芸術療法		2	2	
	110		美術解剖学		2	2	
	111		近現代彫刻論		2	2	
	112		版画技法1		2	2	
	113		版画技法2		2	2	
	114		彫刻技法1		2	2	
	115		彫刻技法2		2	2	
	116		鑄造技法		2	2	
	117		クリエイター演習1 (現代文化)		2	2	
	118		クリエイター演習2 (伝統工芸)		2	2	
	119		工芸教育演習		2	4	
	120		現代美術演習		3	2	
	121		芸術計画演習		3	2	
	122		デザイン史		1	2	
	123		デザインと文化1		1	2	
	124		図学1		1	2	
	125		図学2		1	2	
	126		建築史		1	2	
	127		工芸史		1	2	
	128		色彩学		1	2	
	129		エコロジーとバリアフリー		1	2	
	130		立体造形		1	2	
	131		デザインと文化2		2	2	
	132		現代デザイン論		2	2	
	133		写真論		2	2	
	134		映像論		2	2	
	135		建築論		2	2	
	136		工芸理論		2	2	
	137		マンガ原作		2	2	
	138	01	写真演習	東C	2	2	MCDクラス (138-03) 履修不可
	138	02	写真演習		2	2	
	139		映像とメディア (絵画)		2	1	
	140		映像とメディア (デザイン)		2	1	
141		人類生存のための教養		1	2		
142		社会調査		1	2		
143		海外研修		1	2		
144		地域文化論		2	2		
145		文化政策		2	2		
146		メディア論		2	2		
147		論理的思考		2	2		
148		サブカルチャー論		2	2		
149	01	英語リテラシー1		2	2	PAクラス (149-02) 履修不可	
150	01	英語リテラシー2		2	2	PAクラス (150-02) 履修不可	

③ 日本画コース開設授業科目一覧

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考
専 門 科 目	294		アート概論			1 2	
	295		近現代工芸論			2 2	
	296	01	クロッキー	立体表現		1 2	
	296	02	クロッキー	平面絵画		1 2	
	296	03	クロッキー			1 2	
	297		美術演習Ⅰ-1			1 2	
	298		美術演習Ⅰ-2			1 2	
	299		美術実技Ⅰ-1 (アート・ファンデーション)			1 4	
	300		美術実技Ⅰ-2 (アート・ファンデーション)			1 4	
	301		美術実技Ⅰ-3 (アイデアとドローイング)			2 2	
	302		美術実技Ⅰ-4 (オブジェ)			2 2	
	303		美術実技Ⅰ-5 (彫塑/マケット)			2 2	
	304		美術実技Ⅰ-6 (陶芸)			2 2	
	305		美術実技Ⅰ-7 (ガラス)			2 2	
	306		美術実技Ⅰ-8 (フィギュア)			2 2	
	307		日本画実技Ⅰ-1			1 2	★1
	308		日本画実技Ⅰ-2			1 2	
	309		日本画実技Ⅰ-3			1 2	★2
	310		日本画実技Ⅰ-4			1 2	
	311		洋画実技Ⅰ-1			2 2	
	312		洋画実技Ⅰ-2			2 2	
	313		洋画実技Ⅰ-3			2 2	
	314		洋画実技Ⅰ-4			2 2	
	315		絵画技法材料論			2 2	
	316		版画史			2 2	
	317		メディア表現			2 2	
	318		プロジェクト演習			2 2	
	319		学外演習1			2 2	
	320		美術演習Ⅱ-1			2 2	
	321		美術演習Ⅱ-2			2 2	
	322	01	美術実技Ⅱ-1	コミ		2 2	*1
	322	02	美術実技Ⅱ-1	工芸		2 2	
	323	01	美術実技Ⅱ-2	コミ		2 2	
	323	02	美術実技Ⅱ-2	工芸		2 2	
	324	01	美術実技Ⅱ-3	コミ		2 2	
	324	02	美術実技Ⅱ-3	工芸		2 2	
	325	01	美術実技Ⅱ-4	コミ		2 2	
	325	02	美術実技Ⅱ-4	工芸		2 2	
	326	01	美術実技Ⅱ-5	コミ		2 2	
	326	02	美術実技Ⅱ-5	工芸		2 2	
	327	01	美術実技Ⅱ-6	コミ		2 2	
	327	02	美術実技Ⅱ-6	工芸		2 2	
328	01	美術実技Ⅱ-7	コミ		2 2		
328	02	美術実技Ⅱ-7	工芸		2 2		
329	01	美術実技Ⅱ-8	コミ		2 2		
329	02	美術実技Ⅱ-8	工芸		2 2		
330		日本画実技Ⅱ-1			2 4	*1	
331		日本画実技Ⅱ-2			2 2	★3/*1	
332		日本画実技Ⅱ-3			2 2		
333		日本画実技Ⅱ-4			2 4	*1	
334		日本画実技Ⅱ-5			2 2	★4/*1	
335		日本画実技Ⅱ-6			2 2		
337	01	洋画実技Ⅱ-2	洋画		2 2	*1	
337	02	洋画実技Ⅱ-2	現代		2 2		
338	01	洋画実技Ⅱ-3	洋画		2 2		
338	02	洋画実技Ⅱ-3	現代		2 2		
340	01	洋画実技Ⅱ-5	洋画		2 2		
340	02	洋画実技Ⅱ-5	現代		2 2		
341	01	洋画実技Ⅱ-6	洋画		2 2	*1	
341	02	洋画実技Ⅱ-6	現代		2 2		
342		工芸複合素材実習			2 2		

③ 日本画コース開設授業科目一覧

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考
専 門 科 目 開 展 領 域	540		アートプロデュース演習1		3	2	
	541		アートプロデュース演習2		3	2	
	542		ポートフォリオ演習		3	2	
	543		学外演習2		3	2	
	544	01	美術実技Ⅲ-1	コミ	3	2	*2/*3
	544	02	美術実技Ⅲ-1	工芸	3	2	
	545	01	美術実技Ⅲ-2	コミ	3	2	
	545	02	美術実技Ⅲ-2	工芸	3	2	
	546	01	美術実技Ⅲ-3	コミ	3	2	
	546	02	美術実技Ⅲ-3	工芸	3	2	
	547	01	美術実技Ⅲ-4	コミ	3	2	
	547	02	美術実技Ⅲ-4	工芸	3	2	
	548	01	美術実技Ⅲ-5	コミ	3	2	
	548	02	美術実技Ⅲ-5	工芸	3	2	
	549	01	美術実技Ⅲ-6	コミ	3	2	
	549	02	美術実技Ⅲ-6	工芸	3	2	
	550	01	美術実技Ⅲ-7	コミ	3	2	
	550	02	美術実技Ⅲ-7	工芸	3	2	
	551	01	美術実技Ⅲ-8	コミ	3	2	
	551	02	美術実技Ⅲ-8	工芸	3	2	
	552		日本画実技Ⅲ-1		3	4	*4
	553		日本画実技Ⅲ-2		3	2	★5/*2/*3
	554		日本画実技Ⅲ-3		3	2	
	555		日本画実技Ⅲ-4		3	4	*4
	556		日本画実技Ⅲ-5		3	2	★6/*2/*3
	557		日本画実技Ⅲ-6		3	2	
	559	01	洋画実技Ⅲ-2	洋画	3	2	*2/*3
	559	02	洋画実技Ⅲ-2	現代	3	2	
	560	01	洋画実技Ⅲ-3	洋画	3	2	
	560	02	洋画実技Ⅲ-3	現代	3	2	
	562	01	洋画実技Ⅲ-5	洋画	3	2	
	562	02	洋画実技Ⅲ-5	現代	3	2	
	563	01	洋画実技Ⅲ-6	洋画	3	2	
	563	02	洋画実技Ⅲ-6	現代	3	2	
566		日本画実技Ⅳ-1		4	4	*5	
567		日本画実技Ⅳ-2		4	4		
602	01	卒業制作(美術・デザイン)	日本画	4	8	*5/他クラス(602-02~14)履修不可	

※1 朱字は、コース必修科目

※2 緑字は、コース選択必修科目

※3 ハイライト は、コースの履修モデル科目

\*1~4：履修条件

\*1 299、300修得済

\*2 322~325、330~322、337、338より4単位以上修得済

\*3 326~329、333~335、340、341より4単位以上修得済

\*4 330、333修得済

\*5 552、555修得済

★1~6：選択必修科目

★1 307、308履修必須、2単位以上修得

★2 309、310履修必須、2単位以上修得

★3 331、332選択必修

★4 334、335選択必修

★5 553、554選択必修

★6 556、557選択必修

注1 学則番号が同じ授業科目(=枝番のある授業科目)は、そのうち1科目しか履修登録できません。

注2 専門共通科目でも、他領域の別キャンパス開講科目等は、履修登録画面に表示されない場合があります。

それらの科目の履修を希望する場合は、他キャンパスの時間割を確認し、移動時間等を考慮のうえ履修可能であれば、所属する各キャンパスの教務チームに申し出てください。